

平成30年度 全国学力・学習状況調査の結果から

平成30年10月

敦賀市立敦賀南小学校

4月17日(火)に6年生を対象に「学力・学習状況調査」が実施されました。今回は、国語・算数・理科の調査となり、その結果が文部科学省より8月に公表されました。この調査の目的は、以下のとおりです。

【文部科学省の通知より、結果の活用の仕方について】

- ・児童の学力や学習状況を把握・分析し、教育活動の成果と課題を検証して改善を図る。
- ・学校における児童への教育指導の充実や、個々の学習状況の改善等に役立てる。

結果から敦賀南小学校の子どもたちの特徴が次のように見えてきました。

結果から見た敦賀南小学校の特徴 (○…強み △…弱み)



※国語・算数については、A問題で基礎的、基本的な力を、B問題では活用力を調査しました。

【国語に関して】

- 平均正答率がほとんどの問題で県平均を上回った。
- 経年比較でも(以前の結果より)、大変良好な結果が見られた。
- B問題の記述する問題の正答率は、すべて県平均を上回った。
- 自分の考えをまとめる力、場に応じた適切な言葉を遣う力がついてきた。
- △目的に応じて、必要な情報を捉えることに弱みがある。
- △登場人物の心情について情景描写を読み取ることに弱みがある。

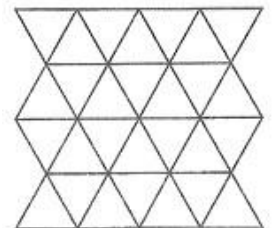
せつ備 せつ極的

漢字で正しく書けますか？

【算数に関して】

- A問題もB問題も全体では県平均を上回った。
- B問題の記述で答える問題は、すべて県平均を上回った。
- 二つの数量の関係を捉え、そのきまりを記述できる。
- 円周率や百分率、グラフの読み取りができています。
- △小数のわり算、式の形を変えることに弱みがある。
- △直径の長ささと円周の長さの関係をとらえることに弱みがある。

正三角形4つでどんな図形ができますか



うろこ模様

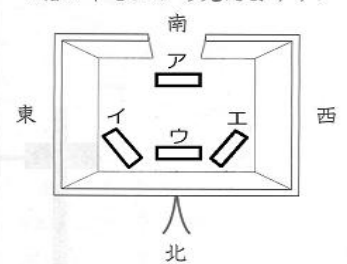
※理科については、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に調査しています。

【理科に関して】

- 全体で県平均を上回った。
- 電流・回路の問題がよくできている。
- 「主として知識に関する問題」は、県平均を上回った。
- △「科学的な思考・表現」に関する領域で弱みがある。
- △実験結果から言えることだけに限定して考察することに弱みがある。

午後1時から3時ごろだけプロペラを回
るようするには、箱の中のア～エの
どこに光電池を置くとよいでしょう。

<箱の中を上から見たようす>



【児童質問紙の回答に関して】 (○…肯定的な回答率が県の平均より高い、△…弱み)

- 新聞を読んでいる。
- 将来の夢や目標を持っている。
- 家で学校の授業の予習・復習をしている。
- △地域や社会をよくするため、何をすべきか考えることがある。
- △算数の問題の解き方がわからないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。



結果分析をもとに、さらに強みを伸ばし、弱みを改善していくために、今後全校で以下のことについて力を入れて取り組みます。

課題を改善するための今後の取り組み (6年間の学習のつながりを重視した指導)

【国語に関して】

- ◇筆者の考えや登場人物の心情の読み取りを、本文の流れをもとに考えることができるような課題を工夫する。
- ◇スピーチをするときには原稿を書いて読むのではなく、メモをもとに話すことができるような場の設定をする。また、聞く側が「なぜそう考えた？」などの聞き返しをすることで、話し手が自分の考えの根拠を明確に意識し、説明できるようにしていく。
- ◇向上してきた作文力をさらに高めるために、パワーアップタイムでの新聞活用や条件作文に継続して取り組む。



【算数に関して】

- ◇授業で自分の考えを書く時間を確保し、メモをもとに説明したり、全体の前で発表し合ったりする場面を設定する。
- ◇パワーアップタイムで学年に応じた問題に取り組む。
- ◇弱みを校内全体で共通理解し、学年に応じた問題に取り組む。

$$18+27=2\times 9+3\times 9 \\ =(\square+\triangle)\times \bigcirc$$

【理科に関して】

- ◇実験や観察での児童の気付きや疑問を大切にする授業づくりを行う。
- ◇自分の考えを深めるために、個人が課題にじっくりと向き合い、考えをノートにまとめる(一人学び)、対話による学習(ペア学習や全体交流)のスタイルを大切にする。
- ◇「他の条件ではどうなるか」など考える問題に取り組む。



今後も、家庭と学校が連携することで、お子さまの生活面、学習面をより高め、望ましい成長を支えていくことができます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

【ご家庭へのお願い】

◇家庭学習と読書

学習習慣が大きく向上しています。今後も予習や復習など家庭学習の充実に向けて取り組んでいきます。週末親子読書を楽しみ読書の時間にして下さい。

◇算数の学習を生活に

学校での学習と生活を結びつけ、算数が生活に役立つことの良さや便利さを感じられるようにしていきたいと思っております。ご家庭でも買い物の機会や家庭生活の中で、算数に自然に慣れ親しむ工夫をお願いします。

◇地域とともに

学校では、ふるさと学習に力を入れています。地域の行事やボランティア活動に積極的に参加し、地域の一員である意識を高める経験ができるよう声かけをお願いします。

